

## 特別養護老人ホーム『つつじの丘』建設スタート！



■理事長の鍬入れ

都祁の地に抱かれ、都祁すずらん苑が誕生して25年が経ちました。  
今日までの経験を活かし、次のステージへ歩むべく  
山添村に、特別養護老人ホーム『つつじの丘』を来春開設！

社会福祉法人大和会は、おかげさまで40周年を迎えます。  
その記念事業として、山添村に特別養護老人ホーム『つつじの丘』の  
建設を計画。2月19日に地鎮祭が執り行われ、コロナ禍に配慮しつ

つ野村村長をはじめ、来賓の方々にご臨席いただき、無事にスタートいたしました。

地元山添村大西地区「稻荷神社」の太田宮司による「安全  
に工事が進み、無事建物が完成しますように」と心を込めた  
ご祈祷が、冬の冷たく澄んだ空気の中、心身に凛と伝わって  
きました。

当日テント内に飾られた完成予想図から、1年後を想像し  
てのわくわく感と、きれいに造成された建設地の高台から  
望む景色からは、地域貢献への責務と使命感に身の  
引き締まる思いでした。

これまでに感謝 そしてその先へ チャレンジ！！

※スタッフ募集しています！ご連絡お待ちしております♪



■つつじの丘建設予定地

## “間仕切り”が生む安心感



### 【面会室の設置】

2月に2週間の工  
事期間を経て、玄関  
脇の空間を「面会室」  
として改装しました。

今までは、デイサービスフロアの窓を利用  
した「窓越し面会」と、タブレットを利用し  
た「WEB面会」を実施していましたが、この  
コロナ禍でより安全・安心に利用していただ  
けるようになりました。4月から曜日関係なく  
ご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせ  
ください。

### 【デイサービスフロアと 居宅支援センターとの間に壁を設置】

以前からデイサービスフロアと居宅支援セ  
ンターとの間に仕切りがないことで、支援セ  
ンターでの相談受  
付時や電話での応  
対に支障がありま  
したが、間に壁を  
設置することで解  
消され、それぞれ  
の空間も快適にな  
りました。



■支援センターから見た間仕切り

## ケアハウス『桜お花見ドライブ』へ



■苑敷地内にて、のんびりと。



4月7日、穏やかな春の陽気の中、ケア  
ハウスの皆さんを2組に分け、お桜見ド  
ライブへ出かけました。

山添村の桜を見ながら、一行は三重県名  
張市の中央運動公園へ。公園で花見を堪能  
した後、車内から伊賀市治田の桜を見るな  
ど、満開の桜を満喫しました。

「綺麗なな〜」「ほんま、ええとこやな〜」  
と皆さん満面の笑み浮かべご満悦♪

ちらちらと花びらが散る中、とても楽し  
い穏やかな時を過ごしました。



■いってらっしゃ〜い♪



■たんぽぽも見守ってくれています。

## オンラインでのレクリエーションに参加



3月2日と31日、奈良市東部地域にある事業所を対象に、  
「奈良市東部地域おこし協力隊」が主催するオンラインを利用し  
たレクリエーション介護予防教室に参加しました。

デイサービスのオンラインレクリエーションは初めての試みで、  
ITの世界に馴染みの薄いご利用者の方々に、違和感なく受け入れ  
ていただけるか気になっていました。

協力隊寺尾さんがモニター越しでもうまく促してくださり、知  
らず知らずのうちに皆さん夢中になって手足を動かされていました。

「大きいテレビで、よ〜見えたわ〜」というお声もいただき、とても楽しそうな皆さんの姿に  
感動！また新たな可能性を知ったオンラインレクでした。今後も参加していく予定です。

## コロナクラスターから学んだこと を研究会議で発表

令和3年11月19日、第33回奈良県老人福祉施設職員研究  
会議に参加しました。

「コロナクラスターを終えて～苑におけるクラスターの影響と対応  
～」という内容で、昨年起きたクラスターから学んだこと、教訓、  
感じた影響、そしてどのように対応していったのかなどを発表し  
ました。他施設の発表もコロナウィルスに関してが多く、改めて  
「次の時代」への意識を強くした機会でした。

